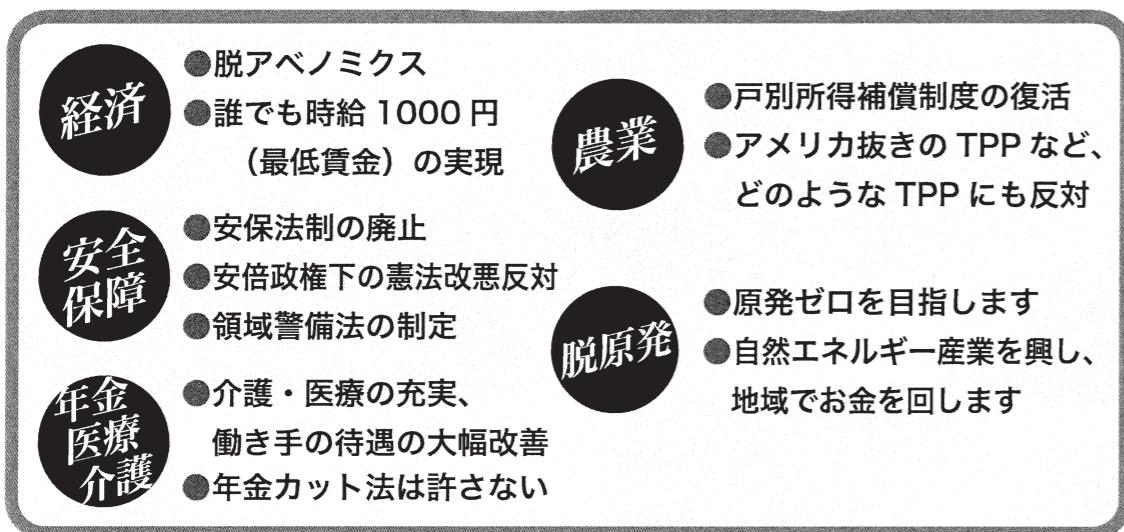


平成 29 年 10 月 22 日執行

# 衆議院小選挙区選出議員選挙公報

(第 3 区)

新潟県選挙管理委員会



TEL 0254-21-0700

新発田事務所 新発田市中央町2-4-21

<http://www.t-kuroiwa.jp>

○新発田市在住 家族：妻、長女、長男 ○東京大学法学部中退 ○参議院議員公設秘書など ○2002年 参議院新潟県補欠選挙で初当選 ○06年 参議院国対副委員長、沖縄・北方特別委員会委員長 ○09年 衆議院新潟県第3区から初当選 ○10年 法務大臣政務官 ○12年 衆議院選挙で34票差の惜敗 ○14年 衆議院選挙で2期目の小選挙区当選 ○15年 民主党青年委員長、国民運動委員長 ○16年 民進党新潟県連代表 ○17年 「次の内閣」ネクスト法務大臣、副幹事長

## 退路を断つ！



## 黒岩 たかひろ

振り返れば2002年、「越後の暴れん坊」として参議院新潟県補欠選挙で初当選させていた市民を中心に、多くの野党が結集して闘った初当選の選挙。みんなの思いがひとつになれば政治は変えられる。このことを体現した選挙でした。

以来15年。新潟の政治は、衆議院、参議院、知事と大きく変わりました。

みんなが力を合わせれば、古い政治は変えられる。

これがこの過程で皆様から教えていただいたことであり、私の政治の原点です。

中央政治は液状化しています。しかしそんなの政策信条を貫いて参りました。

今回の選挙では、無所属で出馬することとなりました。無所属は比例復活がありません。

古い政治を変え、未来への新しい政治を願う全ての方々とともに手を携えて参ります。

皆様のお力添えを心よりお願いいたします。

黒岩たかひろ

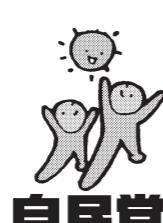
## さいとう洋明 政策と成果

一、地方に景気回復の恩恵を！  
○新潟県法定賃金+50円（27年、28年の計）  
○新潟県求人倍率1.52倍 失業率2.8%

二、農林水産業の再生を！  
○平成29年産新潟コシヒカリの仮渡金  
13,800円／60kgは、22年産米から1,500円増（+1,323円／10aに相当）  
○農機具も4大メーカーに60馬力級トラクターの普及型（廉価版）の製作を求めており、2020年春から一般販売できる見込みです

三、社会保障の充実を！  
○28年度年金支給+13兆8,000億円  
○企業倒産は民主党時代から3割強減

四、防衛力強化、拉致解決を！  
○外国との連携強化・自衛隊の能力向上  
○拉致問題への国際社会の関与大幅強化



## さいとう洋明の決意

### プロフィール

生年月日 昭和51(1976)年12月8日(40歳、辰年)  
教育歴 神林村立(現村上市立)平林中学校、新潟県立中条高等学校 普通科  
学習院大学 法学部 政治学科 神戸大 大学院(国際協力学修士)  
ニューヨーク州立大 大学院(行政学)  
職歴 内閣府職員・公正取引委員会職員、他、アーバン・アンド・スミス(花屋、警備員、建設現場、遺跡調査等)  
家族 妻、子ども3人(上から男、女、男)

一、日本の防衛を、確かなものにしてまいりましょう！  
ミサイル発射実験を繰り返す北朝鮮や、わが国有領土である尖閣諸島への侵略的意図を隠さない中国などからわが国を守るとともに、一刻も早い拉致被害者の全員救出のため、国際社会や同盟国との連携を強めます！  
さいとう洋明は、エネルギー政策の根幹に、安心安全を据えて取り組みます！

二、原発問題  
東日本大震災での原発事故の教訓、直近の選挙で示された民意、周辺自治体の多様な意見を踏まえると、柏崎刈羽原発の再稼働は、原発事故の検証作業の結論が出るまでは不可能です！  
また、原発の新設は認められるべきではなく、わが国の将来も見据え、廃炉技術の研究も促進する必要があります！  
さいとう洋明は、エネルギー政策の根幹に、安心安全を据えて取り組みます！

### 一、自民党を中心から改革します！

政権を取り戻して4年9ヶ月。経済政策や外交・防衛政策では成果を挙げているものの、森友学園・加計学園問題や地方と都会との格差について、今こそ丁寧な説明や政策の変更が求められています！

さいとう洋明は、自民党を中心から改革します！

40歳  
さいとう  
ひろあき  
洋明



みうち  
みゆき  
三村  
みづか  
71歳

私は海老名の一人で人にすらおせんが  
毎日の「ハースト新聞」で見るところのか  
多すが、これがしていきます。  
先づが最も重要なのは、日本の防衛を保つこと  
これが最も重要なことです。孫の世代に下さ  
渡したいのです。  
他国の戦争に巻きこむやうなことが有  
くなりません。  
行政のハーモニカ、公私を問わずやせんが、  
こもらわねばなりません。  
四体的実例をあげての海老名は、  
ありませんが、ここに記したことに非  
力ながら全力を尽して候補しま  
ました。  
ご支援おかけます。

平成 29 年 10 月 10 日

